

**教材3-(1)の解答** **文字、<sup>ふごう</sup>符号の記述**

次はユキ (Yuki) とケン (Ken) の会話です。(例) を参考にしながら、[ ]内のすべての文字を順番をかえずに用いて、英語の文として正しい形になるように書き直さない。その際、必要に応じて、□の中から適切な符号を選んで加えること。また、(1) については右の日本語を参考にする。

【 は書き直したり付け加えた箇所】

(例) [ sheisateacher ] → (答え) She is a teacher.

(1) Yuki : [ doyouliveinkanagawa ] 「君は神奈川に住んでいるのですか。」

Do you live in Kanagawa?

Ken : [ noidont ] 「いいえ、ちがいます。」

No, I don't.

(2) Yuki : [ whatshisname ]

What's his name?

Ken : [ hisnameisnaoki ]

His name is Naoki.

. , ? ,



書くことの基本ともいえる、文字や符号等の適切な使用は、早い段階で身につけたい力です。文頭や固有名詞は大文字で始めること、終止符、コンマ、疑問符、アポストロフイー等を正しく使えるようにしよう。

**教材 3-(2) の解答 文字、<sup>ふごう</sup>符号の記述**

次はエミ (Emi) とケン (Ken) の会話です。[ ] 内の単語の順番をかえずに、英語の文として正しい形になるように書き直しなさい。その際、必要に応じて、下の□の中から適切な符号を選んで加えなさい。

【  は書き直したり付け加えた箇所】

(例) [ she is a teacher ] → (答え) She is a teacher. she→She 最初の文字は大文字

(1) Emi : [ can you open the window ken ]

Can you open the window, Ken? 疑問文の最後には?をつけて

Ken : [ yes of course ]

Yes, of course. Yes のあとには (,) コンマ

(2) Emi : [ whos that boy ]

Who's that boy? (') アポストロフィーは母音を省略するマーク


Ken : [ i dont know him ]

I don't know him.

. , ? ' ,

身につけよう!  
書くことの基本

書くことの基本ともいえる、文字や符号等の適切な使用は、早い段階で身につけたい力です。文頭や固有名詞は大文字で始めること、終止符、コンマ、疑問符、アポストロフィー等を正しく使えるようにしよう。



### 教材3-(3)の解答 文字、<sup>ふごう</sup>符号の記述

次はエミ (Emi) とトム (Tom) の会話です。[ ] 内のすべての文字の順番をかえずに、英語の文として正しい形になるように書き直しなさい。その際、必要に応じて、下の中から適切な符号を選んで加えなさい。

(例) [ sheisateacher ] → (答え) She is a teacher.

she→She 最初の文字は大文字

(1) Emi : [ doesyoubrotherlikeenglish ]

Does your brother like English ?

疑問文の最後には?をつけて

Tom : [ yeshedoes ]

Yes, he does.

Yesのあとには(,)コンマ

(2) Emi : [ whatareyoudoingtom ]

What are you doing, Tom ?

Tom : [ imwatchingtv ]

I'm watching TV.

(') アポストロフィーは母音を省略するマーク

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| . | , | ? | ' |
|---|---|---|---|

身につけよう!  
書くことの基本



書くことの基本ともいえる、文字や符号等の適切な使用は、早い段階で身につけたい力です。文頭や固有名詞は大文字で始めること、終止符、コンマ、疑問符、アポストロフィー等を正しく使えるようにしよう。